



#笑顔の看護・介護がしたい

#だから大幅賃上げ

四条大宮で府民にアピール



京都医労連は3月9日の日本医労連の産別統一行動に呼応し、四条大宮にて「大幅増員・夜勤改善」署名・「介護保険改善を求める」署名を取り組み、現場の実態告発リレー宣伝を60人の参加で行いました。宣伝後には、ラポールに移動してまとめ集会を実施。

リレートークでは、「コロナ病棟も大変だけど、コロナを受け入れていない病棟も大変。」「受け入れ施設がなく、兵庫や奈良、南丹市から救急車を受け入れてきた。」「入職2年目でその間にクラスター2回。処遇改善を求めます。私生活でやりたい事もままならない。」「コロナで奮闘しているのに、賃上げがない」「積立金は施設の改修や年金のためのお金、全JCHOはお金がないので借金をしてでも返すのはおかしい。」…



3・9統一行動の最後はまとめ集会

宣伝後にラポールに移動して、まとめ集会。坂田書記長からは、「日本医労連の回答状況は昨年と一緒の低額回答。京都の場合は、回答延期のオンパレード。こんなこと初めて。団体交渉、ストライキを構えて賃上げ回答引き出しに頑張ろう」と回答指定日の状況を報告。また、記者会見の様子を視聴し、コロナアンケートの集約結果の報告を行いました。参加者からは、「初めて参加した。こんな行動もあるのだと社会勉強になった。」「楽しかった」「京都医療センターの宣伝に大学の教授が見学に来ていた」、桂病院の報告等。



★Twitterデモ、お疲れ様でした

#国立病院ストライキ

9,200 TW

#笑顔の看護・介護がしたい

10,000 TW

#だから大幅賃上げ

10,000 TW



全JCHO京都は昼宣伝

全JCHO京都は、9日の昼休みに食堂前で「積立金前倒し納付反対署名行動」を実施しました。患者や職員などにご協力をいただき、29筆を集約。病棟の職員にも署名用紙を持って行って、協力をお願いしました。

8日は国際女性デーの黄色いアピールビラを地下1階や2階のエレベーター前で配布しました。

